

五月二十二日、今年度の総会が府立図書館において、二十三館の出席と三館の委任状提出によって開かれました。

新役員のもとによる総会
理事会で再選された澤田
会長の挨拶のあと、奥田
久御山町立図書館長の議
長のもとで、事務局より
昭和六十年年度事業報告
収支決算報告を、監事よ
り監査報告を行ない、採
決の結果満場一致で承認
されました。

次いで昭和六十一年度事業計画(案)・予算(案)広報委員会の設置について協議し、採決の結果満場一致の承認を得られました。

さらに、「図書館相互協力に関する指針(案)」及び「資料の相互貸借実施要領(案)」について、高木相互協力委員会委員長より提案・説明があり、一部修正のうえ承認結果、一部修正のうえ承認結果となりました。

このあと、新役員の紹介と顧問の推挙について計られ承認されました。総会終了後、表彰規程にもとづく今年度の図書館等職員の表彰が行な

われ、その功績が讃えられました。

昭和六十一年度表彰者

土田 羊一 (京都市中央図書館)
田口 政広

(京都府図書館等連絡協議会)
五十嵐 一郎 ()
小山 雄一 (京都府立総合資料館)

() 内は推薦機関名

会
長
挨
拶

四月二十二日の昭和六十一年度第一回理事会において、三たび会長の大役をいただくことになりました。

当協議会は五月で発足十周年となりますが、ちなみに発足当時と現在を比べてみますと、たとえば個人貸出しでは十一館二十五万冊が二十五館三八六万冊と驚異的な伸びを示しています。これは、府下の各自治体のご努力により、図書館整備が進められていることの現われと思つていいます。

最近の動きといたしまして、四月に加茂町立図書館が、五月に久御山町立図書館がそれぞれ開館し、さらに長岡京市が来秋オープンを目差して準備を進めており、完成すれば府下の市域での図書館設置率が一〇〇パーセントになります。

また、京都府に対しては、府の図書館振興策の策定と補助制度の導入

を働きかけたいと思っております。
私も新役員一同は微力ですが、
協議会発展のために努力していく決
意でありますので、これからもあた
たいご支援を賜りますようお願い
いたします。

第一回理事会報告

今年度最初の理事会が四月二十二日、府立図書館で新しく選出された理事によって開催されました。

協議事項は、六十年年度事業報告・決算報告、専門委員会報告、六十年年度事業計画(案・予算(案)、広報委員会の設置について、総会について、昭和六十一年度表彰職員について、協議の結果提案どおり承認され総会に諮られることになりました。

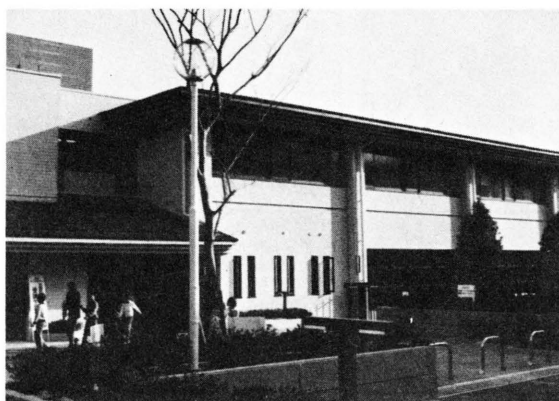
また、今年度の役員選出では互選の結果、澤田会長が三期目に、副会長に末廣重治氏が選出されました。今年度の役員と表彰職員は別掲のとおりです。



新設三館オープン

地域の期待にこたえて

京都市向島図書館



目の地域図書館として、向島図書館が開館いたしました。

この図書館は、地域の皆さんがお気軽にご利用いただけるよう、ロビーとカウンターを広く取り、低学年や幼児のコーナーは、じゅうたん敷にいたしました。また、そのコーナーで読み聞かせや紙芝居等ができるように工夫してあります。

児童コーナーは、調べものや科学、理科工作等の資料を充実させ、ことも達が、たのしく利用できるようにしてあります。

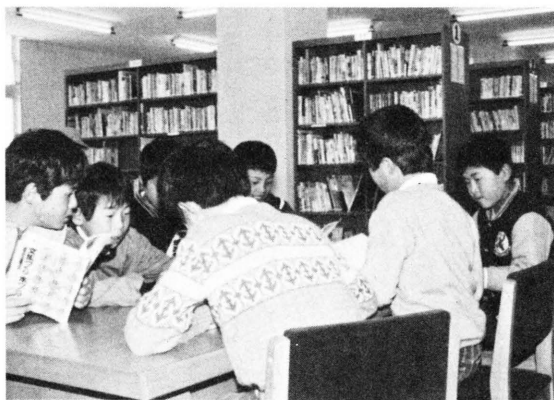
成人用図書は、小説や日常手帳な参考資料と京都の郷土資料等、各コーナーに分けて、ご利用の便を図っております。

加茂町立図書館

加茂町は、いま労働者住宅として南加茂台団地の開発により、現在人口一万四千五百人と都市化が進む中で、住民要望とともに社会教育施設として、四月一日加茂町の中心地に新館がオープンしました。周辺には加茂小学校があり、児童の利用も多く住民の利用も日毎に増加しつつあります。

当町では電算機を導入して利用者

の利便をはかっています。現在一万八千冊を配架し、貸出しも一日平均三百五十冊を越え、三人体制でとりくんでおります。まだ開館したばかりで課題は多くありますが、できるだけ住民のニーズに答えるために、楽しめる図書館づくりをめざしていきたいと考えています。



久御山町立図書館

去る六十年三月末従来の中央公民館図書室を増改築し、児童コーナーに閲覧机・ねころびマット等を設け、一般閲覧机・新聞雑誌コーナー等も

設置。蔵書数約一万六千冊で、本年五月十七日久御山町立図書館としてオープンしました。

また移動図書館車も、六月三日より運行し、新しい図書館の出発とあいまって、住民の読書要求にこたえ、文化の向上をはかりたいと思っています。

オープン後僅かの日数しか経っていませんが、順調なすべり出で、職員一同大張り切り、住民サービスに徹し連日大忙がしの毎日です。

今後は毎年五千冊程度の受入を計画、将来は住民一人当り一、五冊と二冊を目標に蔵書をふやしていきたいと思っています。



京都市の二大ニュータウンの一つである向島ニュータウンは、京都市内の南部に位置し、この周辺を巨椋池と称していました。巨椋池は、干拓工事によって、六三四・八ヘクタールの干拓新田が出来あがりました。現在は、東南部を中心に漸次宅地化が進み、西南部は工場が進出し、また、東北部の旧二ノ丸池跡にはニュータウンが造成されました。その西住区の中心部に文化施設を建設して、この三月二十五日に、京都市内十番

「さざんか号」運転開始

—久御山町立図書館—

六十一年度から稼働予定であった図書館車「さざんか号」は、六月三日から運行を開始いたしました。

「さざんか号」は、利用者のニーズを考慮して主として、児童や婦人向けの図書を約千三百冊から千五百冊積載できるようになっています。巡回箇所は町内十六箇所、同一場所には二週間に一回の割合で巡回を行っています。また、貸出しは、世帯単位で二週間、三冊以内となっています。

五月十七日に独立オープンした町立図書館とともに、移動図書館は今後とも児童や婦人層の利用率の増加にもなっており、その力が大いに発揮されるものと期待されています。

長岡京市に図書館建設

—62年秋完成—

長岡京市に「文化ゾーン」として市立図書館、府立文化会館、市中央公民館等が建設されるはこびとなりしました。これ等施設のうち、市立図書館が来秋オープンを目指して今年度中に着工されるのをはじめ、総額

四十五億円の事業で、六十二年度末には完成される運びとなっています。

この「文化ゾーン」は、長岡京市が府と協力して、一昨年迎えた長岡京遷都千二百年事業の一環として計画されたものです。所在地は、阪急電車長岡天神駅から西へ約三百米、長岡天満宮の北隣に位置する好適地です。完成後には、長岡京市民の読書活動や文化芸術活動はもち論のこと、教養講座や趣味・サークル活動も一層盛んになるものと大いに期待されているところです。

61年度役員等の紹介

会 長	澤田 種治 (八幡市立八幡市民図書館)
副会長	末廣 重治 (舞鶴市立東図書館)
理 事	福谷 健彦 (向日市立図書館)
	五十嵐 一郎 (宇治市中央図書館)
	大 棚 浩 (美山町中央公民館)
	川勝 正宏 (亀岡市立図書館)
	関 武雄 (宮津市立図書館)
	下戸 明夫 (峰山町立図書館)
監 事	樋口 恒夫 (和知町中央公民館)
顧 問	安田 孝夫 (京都市中央図書館)
	西村 隆雄 (京都府立総合資料館)
	浜辺 一彦 (京都府立図書館)
役員の異動(総会後)	
理事・相互協力委員会委員長	新 小山 雄一 (京都府立図書館)
事務局長	渡辺 勲 (京都府立総合資料館)
事務局員	水江 洋一 (京都府立総合資料館)
広報委員会委員長	旭 竜一 (京都府立総合資料館)
相互協力委員会委員長	高木 多喜男 (京都府立総合資料館)
研修研究委員会委員長	五十嵐 一郎 (京都府立総合資料館)

***** 館長の異動 *****

向日市立図書館	新 福谷 健彦	京都市南図書館	新 野村 牧男
亀岡市立図書館	旧 田口 政広	京都市東山図書館	旧 堤 昭
八木町中央公民館	新 川勝 正宏	京都府立総合資料館	新 福富 規之
綾部市図書館	旧 野村 直温	京都市向島図書館	旧 土田 羊一
舞鶴市立東図書館	新 宅間 治羊	加茂町立図書館	新 西村 隆雄
舞鶴市立西図書館	旧 大狩 武夫	久御山町立図書館	新 並河 秀行
宮津市立図書館	新 河崎 雪雄		新 富田 純造
	旧 牧野 英男		新 新谷 博俊
	新 友繁 陽吉		新 奥田 茂一
	旧 但馬 敏雄		
	新 末廣 重治		
	旧 福井 幸雄		
	新 関 武雄		
	旧 中西 俊夫		

※加盟館の移動

加茂町南加茂台地区公民館に変わって町立図書館が加盟。久御山町中央公民館は町立図書館に名義変更。

専門委員会ニュース

相互協力委員会

先年度より当委員会で準備を進めてまいりました「図書館相互協力に関する指針」及び「資料の相互貸借実施要領」が5月22日の総会で承認可決され、府内の相互貸借活動が新しい一步を踏み出すことになりました。6月20日現在、「資料の相互貸借実施承諾書」を提出された館は21館になり、委員会では今後も参加館が増えることを予想しています。

今年度は「要領」による相互貸借活動を推進し、軌道に乗せるため、一定期間経過後に実施状況を調査し、問題点を把握したいと思います。

また、「指針」の趣旨に沿い、逐次刊行物の分担保存等今後の相互協力活動の可能性についても検討を進める予定です。

〔承諾書提出館一覧〕

向日市立図書館	城陽市立図書館
田辺町立図書館	亀岡市立図書館
綾部市図書館	舞鶴市立西図書館
峰山町立図書館	長岡京市立中央公民館
久御山町立図書館	木津町立図書館
園部町立園部図書館	福知山市立図書館
大江町立大江図書館	丹後町中央公民館
宇治市中央図書館	八幡市立八幡市民図書館
精華町立図書館	八木町中央公民館
舞鶴市立東図書館	宮津市立図書館
京都府立図書館	京都市立図書館全館
大山崎町中央公民館	

(6月20日現在)

研修研究委員会

当会は京都府図書館等連絡協議会加盟館職員の研修および図書館業務に関する調査研究を目的として設けられたものです。任期は2年で、今年度は新たに委員会を発足させる年に当り、去る5月22日の当協議会総会で、61～62年度の研修研究委員長に五十嵐(宇治市中央図書館長)が選ばれました。非力ではありますが、これまで築いてきた当会の実績を引継いでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

また、61年度の委員の構成につきましては、加盟各図書館より推薦をいただき、6月中旬に当会の発足を準備を進めてきましたが、ようやく推薦も終り委員会を構成できるようになりました。委員は下記のとおりです。

なお、61年度の具体的事業につきましては、7月中に研修研究委員会を開催し、決定していく予定ですが、前任者から引継いでいる、①京庫連との交流会及び各種の共催事業の実施、②一泊研修会の実施、③地域の実情に合った研修内容の追求等と同時に、新たに研究活動の実現にむけて努力していくつもりです。各会員のご協力をお願いいたします。

記

61年度研修研究委員名簿(敬称略)

加藤幹男(城陽市立)	古久根博之(久御山町立)
尾上日出丸(八幡市立)	山岡洋子(田辺町立)
中谷昌子(木津町立)	西嶋京子(加茂町立)
石田真弓(亀岡市立)	森 宇一(園部町立)
橋本 実(福知山市立)	友繁陽吉(舞鶴市立東)
小谷 博(舞鶴市立西)	古寺忠夫(大江町立)
岡本和子(宮津市立)	下戸明夫(峰山町立)
徳平 勝(京都市北)	黒坂紘一(府立総合)
山崎隆男(府立伏見)	

全国・近畿地区研究集会日程

- 全国図書館大会 東京都 六十二年三月十九日～二十日
 - 整理部門全国集会 岐阜県 十月二十三日～二十四日
 - 奉仕部門全国集会 熊本県 十月二日～三日
 - 参考事務全国集会 京都府 十二月四日～五日
 - 児童奉仕部門全国集会 神奈川県 十月十四日～十五日
 - IFLA東京大会 東京都 八月二十四日～二十九日
 - 近公図奉仕部門研究集会 京都市 十一月(日は未定)
 - 近公図整理部門研究集会 大阪市 期日未定
 - 近公図参考事務研究集会 京都府 十二月四日～五日
- ◆ 広報委員会より ◆
- ◆ 協議会発足十周年を迎えたこの春、昨年来設置が検討されてきた「広報委員会」が誕生しました。◆ これまで業務の合間を縫い、広報を担当してこられた協議会事務局のご努力に、改めて感謝したいと思います。◆ 新設された広報委員会のメンバーは、旭竜一(京都市下京)、前田泰宏(京都市山科)、井田茂子(京都府立)、田村博康(宇治市中央)です。微力ですが、より幅広い情報の提供を念頭に担当いたしますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。◆ ニュース提供にご協力ください。ご提言、ご意見などもどうぞ。